

Nguyenさんと私

最終レポート

グループ：M 名前：平松 和磨

1. Nguyenさんの印象

グループになって Nguyen と初めて会って話をしたとき、Nguyen は自分から話そうとはせず、僕たちに対して慎重に接しようとしている姿勢がうかがえたので、Nguyen の最初の印象はクールで若干人見知りなのかなという感じでした。そのあとの3回の授業と散歩を通して、Nguyen と少しずつではあるが仲良くなることができ、慎重なところやクールなところのほかに、Nguyen はいつもグループ内の会話の時には会話を盛り上げてくれるので、人の話が聞けてかつ話し合いにはしっかりとついてきてくれるという積極的な部分も持ち合わせているのかなと感じました。また、サッカーなどのスポーツも好きということで趣味などの幅も広いのかなと思いました。最後に、まだ Nguyen は僕たちに心を開ききってくれないように感じる部分があるので、今回のインタビューを通して Nguyen の今僕がまだ知らない部分をできる限り知りたと思う。

2. 特に聞きたいテーマ：多様な趣味について

今回話すテーマは Nguyen の多種多様な趣味のことにしようと思う。その理由の一つ目は、僕自身があまりこれといった趣味がなく、つまらない人間なので彼へのインタビューを通してどうやって趣味の幅を広げていったのかを知りたいと思ったからです。もう一つの理由は、趣味はその人の性質や価値観を顕著に表しているのではないかと思ったからです。なぜかというと、趣味が同じ人と友達になることは多く、その友達からの影響でその人の性質や価値観といったものも形成されると思ったからです。

3. 話し合いの結果

1. 6月13日の話し合い

この時はまだ具体的にどういうテーマにしようか決めていなかったなので、いろんな話を聞くことにした。まずは、どういった経緯で日本に来ることになったのかについて尋ねました。彼は、中学校までは彼の地元である北ベトナムにいたが、高校は南の方に位置していたため一人暮らしを始めたそうです。今、僕も一人暮らしをしています、やはり一人で暮らすのは大変でこれを高校生の時からやっていたのかと思うとすごいなと思いました。高校卒業後は、静岡県にある日本語学校に1年間通い、今年から秋田大学に通っているそうです。次に、なぜ日本に来ようと思ったのかについて聞きました。すると彼は、彼の出身地であるベトナムには日本の企業も多くあり、そこに就職したいからだと答えてくれました。このほかにも多くのことについて聞きましたが、あまりテー

マとは関係ないことなのでここでは割愛します。

2.6月27日の話し合い

まず初めに、彼にどんな趣味があるのか尋ねました。彼は特に好きなのは、釣りとサッカーと音楽とバドミントンだと答えてくれました。4つも趣味を挙げてくれたので4つを1つずつ詳しく聞くことにしました。

1つ目は釣りについて聞きました。初めに釣りはいつごろから始めたのかと聞くと、彼は高校1年生のときに友達と川に行ったのが最初だと答えてくれました。それからは、週に一回程度川に友達と行っていたそうです。僕も釣りはやったことがあります、あの魚がかかるのを待っている時間がつらく、あまり釣りが楽しいと感じたことがなかったので彼に釣りのどういったところに惹かれたのかについて聞きました。すると彼は楽しそうな表情で、魚を待っているときに友達と話をすることと釣った魚を友達と食べるのが楽しいと教えてくれました。またベトナムではどんな魚が釣れるのか聞いてみるとキングヨ（日本の金魚とは違って鯉のような魚）やカロ、カチムといった魚が釣れて、揚げて食べるとおいしいと教えてくれました。また、川釣りの話しか出なかったので海釣りはしないのか尋ねてみると、海釣りはほとんどしないが一度海で船に乗ってイカ釣りをしたことがあると答えてくれました。最後に今もやっているのか尋ねてみると秋田では一緒に行く人がいないのであまり行けていないそうです。

2つ目はサッカーについて聞きました。サッカーはいつからやっているのか尋ねてみると、サッカーはほんとに小さなころから友達と近くの運動場でやっていたと答えてくれました。小学生の時は夏休みに友達とサッカーをし、中学生になっても昼休みに友達と遊んでいたそうです。高校に入ると、その地区には地域別対抗戦が年に一回開催されているらしく毎年参加していたそうです。日本に来てからも続けているのか尋ねてみると、静岡にいるときは日本語学校にはグラウンドがなかったから近くにある大学のグラウンドを借りてやり、今いる秋田でも土日に他の留学生の友達とサッカーは続けていると言っていました。

3つ目は音楽について聞きました。音楽が好きということで、まずは何か楽器をやっているのかと尋ねました。彼は、中学生のときに親戚の人にギターを習って以来ギターを続けていると答えてくれました。僕もギターを音楽の授業で触ったことがあります。コードなどいろいろ覚えなければならぬことがあり難しい印象があったのでどうやって勉強してきたのか聞いてみると、彼はなんと独学でギターの勉強をしたと答えてくれてこれには驚きを隠せませんでした。高校生になってからも勉強の合間を縫ってギターを続けていたようで、僕の高校の友達でギターが好きな人の多くはバンドを作って活動していたので彼にもバンドなどをやっていたのか尋ねてみると、彼の周りではそういう風潮は特にはなく、バンドで活動するというよりは一人で気の向くままに演奏して楽しんでたと教えてくれました。また、クラシックギター以外にも何か新しく挑戦してみたい楽器はあるのかどうか聞いてみると、友達がエレキギターを弾いていてその姿がか

っこよかったからエレキギターには挑戦してみたいと答えてくれました。

4つ目はバドミントンについて聞きました。バドミントンは中学校のときに部活として始めたのがきっかけだそうで、学校対抗の大会などにも出場していたそうです。中学校がバドミントン部だったのでてっきり高校でも続けているのかと思っていたら高校時代は勉強が忙しかったため部活動には参加せず、ほとんどバドミントンはやっていなかったと言っていました。秋田では授業や土日などの時間が空いている時にバドミントンはしていると教えてくれました。

最後に他にやってみたいことはあるか尋ねてみると弓道に挑戦してみたいと答えてくれて、まだまだ趣味の幅を広げていこうとしているのが窺えました。ただ、大学での勉強が忙しいため部活動をするのは難しいと悩んでいる感じでした。

4. まとめ

今回の Nguyen へのインタビューを通して改めて彼は趣味の幅が広いなと感じました。彼の話を知っていると、なかなか趣味という趣味の見つからない僕と多種多様の趣味をもつ彼とのもっとも大きな相違点は、何かある体験をしたときにその一回の体験で飽きてやめてしまうのか、それともその体験が面白かった面白くなかったに関わらずもう一度やってみるのかではないかと感じました。僕も彼のこの姿勢は見習いたいなと思いました。あと話し合いの中で印象的だったのが、彼の自分の趣味について語っている時の様子です。趣味について語っている時の彼はとても幸せそうでした。僕も早くそんな趣味を持ちたいと思います。

5. 授業を終えて

1. 文化、コミュニケーションとは何か

文化やコミュニケーションとはある個人の人の人柄や性格などを創造、変化させるものだと思います。ただ今までは、特に文化についてですが、国あるいは地域に基づいたものであると考えていましたが、この講義を通して実際は千差万別でありその個人個人によって全然違ったものであると実感しました。

2. 授業について

授業の中で難しいと思ったことは、やはりテーマがフリーなので何を聞けばよいのかわかりにくいということでした。